

子ども・子育て支援ファイル「すくすく」について

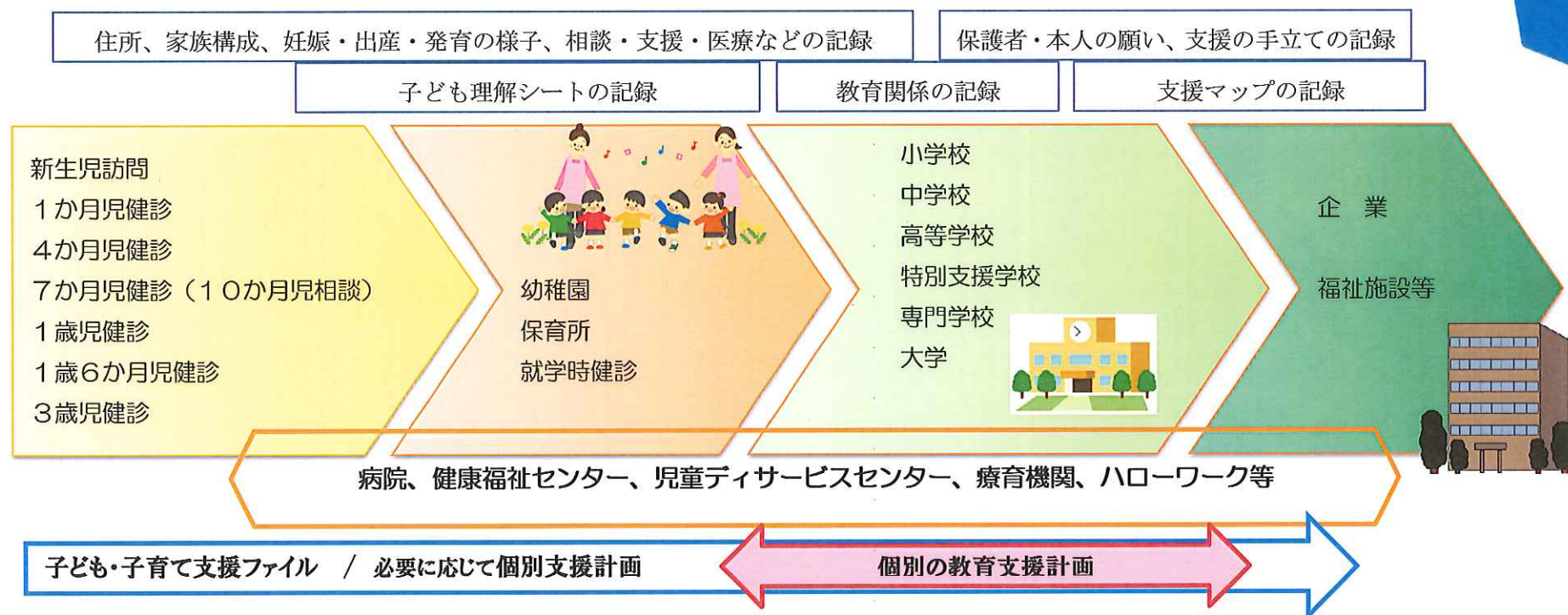
子ども・子育て支援ファイル「すくすく」は、洞爺湖町の全ての子どもたちのよりよい成長を願い、その育ちと学びを支えるために、保護者の合意のもとに子どもたちを取り巻く関係機関（医療、保健、福祉、教育、労働等）と連携しながら、記入していくファイルです。

☆成長していく姿をファイルに書き込むことで、発育や発達を総合的にとらえることができ、子どもの課題も整理され、安心して子育てができます。

☆医療施設や学校、福祉施設などでの相談の際にこのファイルを持参し活用することで、情報伝達・連携がスムーズに進みます。

☆利用機関が変わるたびに同じ内容を説明する必要がなくなり、伝え忘れも防ぐことができます。

☆乳幼児から大人になるまでを一貫した視点で、サポートを受けることができます。（保護者や子どもの願いが共有されます。）



子ども・子育て支援ファイル「すくすく」 Q&A

Q（ 質 問 ）	A（ 答 え ）
子ども・子育て支援ファイルとは？	・ 保護者、医療、保健、福祉、教育、労働機関等が連携し、子どもを見守り、支援していくための継続的な記録です。 ・ 医療、保健、福祉、教育等が行ってきた支援の情報を共有するものです。 ・ 関係機関との連携や小学校入学時や進級・進学時の引継を確実にを行うためのものです。
いつから書き始めるのですか？	・ 4 か月児健診の時に保健師から渡され、記入方法や活用の仕方を説明します。 ・ 親子健康手帳と一緒に活用することで、子どもの発達状態を把握していきます。 ・ 転入者の場合で3歳以上の子どもの場合は、保育所、幼稚園、学校等でも支援ファイルを持っているかを確認して、書き方を教えたり、内容をチェックしたりします。
支援ファイルは誰が記入し、どこで保管しますか？	・ 保護者の方と支援者（担当者・担任等）と一緒に、子どもについて話し合う機会を設け、記入していきます。 ・ 乳幼児期は主に保護者が記入し保管しますが、幼稚園、保育所、学校における「個別の教育支援計画」の作成に同意した場合（一貫性のある継続した支援が必要と認められた場合）は、担任・担当者の記入が多くなるため、幼稚園、保育所、学校が保管します。 ・ 子どもの卒園、卒業の際には、保護者にお返しします。保護者は、入学・進学先の学校へそのファイルを提出することになります。
個人情報を守られますか？	・ 支援ファイル（教育支援計画を含む）には、子どもの大切な情報が記入されていますので、保護者の同意なく第三者に見せたり、渡したりすることはありません。子どもの情報は、関係機関が責任をもって守ります。